

# 図書館おおいた

September  
2015  
平成27年9月

## わたしの 思い出の 1冊



### 『車輪の下』

私は、中山間の農村に生まれ、自然の素晴らしさを体感しながら育った。秋の刈入れが終わった棚田を駆け回り、いつしか空の奥深くから雪が落ちているのをただぼかんと眺めていて、気がつけばあたり一面真っ白ということもあった。もちろん、読書など無縁の生活である。

そんな少年が中学に入り、夏休みの宿題に、当時「旺文社」が発行していた箱入りの文庫本を一冊購入して感想文を書くことが求められた。手に取った一冊がヘッセの「車輪の下」。とにかく読み終えたが、何を書いたかは覚えていない。それでも一箇所だけ、都会の寄宿舎生活に倦み疲れて帰省した主人公が、懐かしい自然に癒される場面は覚えている。涙が出るほどその情景描写は豊かだった。文字から情景が目に見えてくる。いつか、ドイツの森に遊んでみたい。思春期の心にはっきりと刻まれた思い出でした。

長じて、30代の終わりに機会を得てヨーロッパに研修に出かけた。ベルリンから南に向かう飛行機から見た森は「シュバルツバルト」。あの小説に出てくる黒い森の豊かな自然が眼下に展開していた。にわかには「車輪の下」を思い出し、それから、あの小さな文庫本の行方を追う心の旅が始まった。中学二年生の時後輩に貸してそのままになっていたが、旺文社文庫は既に絶版。機会あるごとに探したが、今となってはおいそれと見つかるものでもなかった。

数年後、北九州市に文庫本だけを扱う古書店があると聞きつけ、2月の寒い日、仕事の合間を縫って探しに出かけた。湿っぽくて薄暗い店の中の全ての棚を探しまくったが、お目当ての本はない。店を出ようとしたが、あきらめきれない。もう一巡すると店の隅に開封してないダンボール箱があった。そっと開けて見てびっくり、33年ぶりにあの本が横たわっている。狂喜した。500円と売値こそ5倍だがあのときのままだ。挿絵も覚えておるとおり。私の初めての読書体験の一冊が手元に帰ってきた瞬間だった。小説を読まなくなって久しいが、今も大事にしている思い出の一冊である。

(大分県教育委員会 教育長 工藤 利明)

 Facebookによる  
情報発信を  
行っています♪

遊びに来てね



県立図書館では平成25年10月からfacebookを使って、図書館で開催されるイベントのお知らせ等をしています。いいね!をクリックすると県図書からのいろいろな情報もらえますよ。まずは当館ホームページを検索!!

URLはこちら <http://library.pref.oita.jp/>



#### <利用のご案内>

開館時間 平日 9:00~20:00 土・日・祝日 9:00~17:00  
休館日 毎月第1・3・5月曜日  
月曜日が祝日の場合はその翌日  
第2・4月曜日が祝日の場合はその翌日

11/24~12/3は、  
資料整備のため休館します。

平成27年度  
大分県立図書館  
文化講演会  
小野正嗣氏講演会報告



7月18日(土)の午後1時30分から小野正嗣氏講演会を開催しました。

平成27年1月、故郷の佐伯市蒲江をモデルにした『九年前の祈り』で第152回芥川賞を受賞された立教大学文学部准教授の小野正嗣さんに、「『ふるさとを書くということ』～小説を通してみる大分への思い～」と題して、ご講演いただきました。

223名の方が参加され、作品作りやふるさとの思い、文学の道へ進むきっかけなどについて、大変興味深いお話を拝聴することができました。

みなさん、小野さんのお話に引き込まれていました。

平成27年度 第2回  
大分県図書館大会  
報告



実践交流会



分科会でのPOP作り

8月3日(月)の午前10時から午後4時10分まで、県立図書館にて、第2回大分県図書館大会(テーマ「公立図書館と学校図書館の望ましい連携のあり方を考える」)を開催しました。

午前中は、芸術緑丘高校の生徒さんによる弦楽四重奏をオープニングに、表彰及び筑波大学の平久江祐司教授による記念講演を行い、午後は、公立図書館3館(中津市、臼杵市、玖珠町)の発表を通じた実践交流会と、2つの分科会に分かれての研修を行いました。

今回から大分県学校図書館協議会が主催者に加わり、県内公立図書館、学校図書館を中心に264名の参加があり、熱気に包まれた大会となりました。

図書館で

## 健康チェックしませんか？

～健康無料相談会 1日まちの保健室を開催しました～



いろいろなアドバイ  
スが聞けてよかった。  
普段検査する機会  
がないのでよかった。

看護師さんの説明が  
分かりやすかった。  
健康に留意したい。

日頃から健康には  
気を付けていたが、  
確認できてよかった。



5月17日(日)に、大分県看護協会と連携して「1日まちの保健室」を開催しました。会場となった1階エントランスには、大分県看護協会の看護師のみなさんによる、**血圧・体脂肪の測定、個別の健康相談**などのコーナーが設けられ、当日は100人以上の方が訪れました。

お知らせ

次回は、**11月8日(日)10:00～15:00**に開催予定です。  
**参加費・事前申込は不要**です。お気軽にお越しください。

## データベース で解決!!

4月から、県立図書館で利用できる**データベースが増えました。**

新聞データベースは、これまでの朝日新聞・日本経済新聞に加え、西日本新聞のデータベース「**PAPYRUS(パピルス)**」が利用できるようになりました。平成元(1989)年からの西日本新聞の記事が検索でき、九州地区の新聞記事を調べる際に便利です。

また、**学術論文データベースの「CiNii(サイニイ)」**と、**医学論文検索ができる「医中誌web」**が利用できるようになりました。どちらも、**キーワードから簡単に論文を検索することができます。**

ビジネスや研究に役立つデータベース、ぜひ一度ご利用ください。



## ～レファレンス事例集～



質問  
大正時代、大分市内中心部(西新町辺り)に「喜楽館」という映画館があったらしいが資料はあるか

### < 調べた結果 >

「西新町」というのは、当時の大分町大字大分の字名・通称地名で、現在の末広町・中央町・都町のあたりです。

まず「**大分百科事典**」を調べてみました。「喜楽館」という項目はなかったのですが「映画館」で調べたところ、「映画館」の項目(69頁)では、「1919(大正8)には「喜楽館」という映画館ができています」と書かれていました。

次に調べたのは「**大分今昔**」です。昭和37～38年の大分合同新聞の連載をまとめた『大分今昔』には、県史や市史等にでてこない、当時から見て一昔前の町の様子が描かれています。

「西新町かいわい」には「天満宮の前のところに活動写真の喜楽館ができたのは大正5年。」(61頁)という記述がありました。

大正5年にできたということから、「**消えた町名**」という資料を調べてみることにしました。「消えた町名」は昭和20年の空襲以前の大分市中心部の街並みを復元し、絵図にしたものです。「竹町本町邊之図(昭和16年頃)」を見ると、西新町の天満社の向かいに喜楽館があり、「昭和初年、藪天神前に活動写真の喜楽館が開業する頃は」(24頁)という記述がありました。

以上から、「**喜楽館**」は大正5年から昭和16年頃までは存在していたであろうということがわかりました。また、このように場所や年代が特定できれば、当時の新聞などから「喜楽館」の記事や上映広告を探すこともできます。新聞記事の検索については、調査相談・郷土情報カウンターの職員にお尋ねください。

1「大分百科事典」大分放送百科事典刊行本部／編 大分放送 昭和55年

2「大分今昔」渡辺克巳／著 大分合同新聞社 昭和39年

3「消えた町名」加藤貞弘／作 首藤詔子／画 山下美和子／イラスト 大分合同新聞社 平成9年



# コミュニティスペースを利用しませんか？



大分県立図書館では、1階エントランス奥に**飲食が可能な**コミュニティスペースを設置しています。コミュニティスペースでは・・・

- **公衆無線LANの利用**
- **大分県立図書館での調査研究に限り、パソコン・タブレットの電源の利用**
- **他の利用者の迷惑とならない範囲での談話**

ができます。ぜひお立ち寄りください!!

## 公衆無線LANを利用するには

- ① 1階総合受付または3階事務室で資料利用券を提示のうえ、大分県立図書館公衆無線LAN利用申込書を提出して利用承認(パスワード)を受けて下さい。(一度申込をしたら、パスワードは期間内有効。)
- ② 資料利用券を持っていない方は、2階中央カウンターで氏名・住所等を証明できる書類を提示のうえ申込み、資料利用券の交付を受けて下さい。



※大分県立図書館公衆無線LAN利用申込みをした方は、大分県立図書館公衆無線LAN利用規定を承諾したものとします。  
※パスワードは、大分県立図書館公衆無線LAN利用規定に記載されている期間で定期的に変更します。

## 地元図書館で返却される方へ (配送カレンダー ~9月)

県立図書館で本を借りたけどなかなか遠くて行けない。だけど返却期限が迫っている。そんな時最寄りの地元図書館に返却できることをご存知ですか？県立図書館では下表のとおり曜日毎に定期便がありますので以下をご確認のうえ、ぜひご利用ください。

- 運行曜日**前日の午前中**までに地元図書館・室のカウンターへ返却してください。
- 下表日程の曜日の翌日(翌日が土日等や休館日の場合はその翌日)が県立図書館での正式な返却となります。

### <ご注意!>

- ご返却の際は、開館時間内に必ずカウンターへ持参し、図書館職員に**手渡し**て返却してください。  
※地元図書館ブックポストへの返却はできません。
- 大分市民図書館等、表に掲載されていない図書館・室での返却はできません。
- ご返却の際、本の受渡については、地元図書館の方法に従ってください。

運行曜日	火	水	木	金	土
市町村	杵築市立図書館 由布市立図書館 九重町図書館	宇佐市民図書館 姫島村中央公民館図書室 国東市くにさき図書館 豊後大野市図書館	日出町立図書館 別府市立図書館 臼杵市立臼杵図書館 津久見市民図書館 日田市立淡窓図書館	中津市立小幡記念図書館 佐伯市立佐伯図書館 竹田市立図書館 玖珠町わらべの館 児童図書室	豊後高田市立図書館
備考	※9月22日(火)の定期便は休止します。	※9月23日(水)の定期便は休止します。 ※国東市の9月30日(水)の定期便は10月1日(木)に変更します。	※9月24日(木)の定期便は休止します。		



### 平成27年度 開館カレンダー

担当：サービス課

は休館日

開館時間 平日・・・9時～20時  
土日祝・・・9時～17時

### < 9月 >

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

### < 10月 >

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 大分県立図書館報 第272号

発行日 平成27年8月31日  
 発行者 大分県立図書館  
 大分市王子西町14番1号  
 電話(097)546-9972  
 FAX(097)546-9985  
<http://library.pref.oita.jp/>  
 印刷 極東印刷紙工株式会社